

TOKYO働き方改革宣言

従業員の成長・働きがい向上を支援して「短い時間で、肉厚な仕事」が実現できるように働き方改革に取り組みます。

平成29年3月31日

株式会社ディノス・セシール

目標

《働き方の改善》「時間思考」から「成果志向」へ従業員の意識変革と自立を促し、個々の社員が自立的・主体的に働ける仕組みづくりをおこないます。

《休み方の改善》年次有給休暇の取得促進を「仕事と生活に相乗効果が生まれる取り組み」として捉え、積極的に推進していきます。

取組内容

《働き方の改善》・「短い時間で肉厚な仕事をする」を意識した働き方が浸透するよう、残業時間のあり方に関する具体策(啓蒙活動、物理的対策、制度的対策)を策定し、実施する。
・個々のワークスタイルに応じた柔軟な働き方を整備、推進する。

《休み方の改善》・リフレッシュ休暇制度(有休の計画取得＝原則連続5日)の社内周知を積極的に行なう。
・年次有給休暇の積極的な取得を促す。